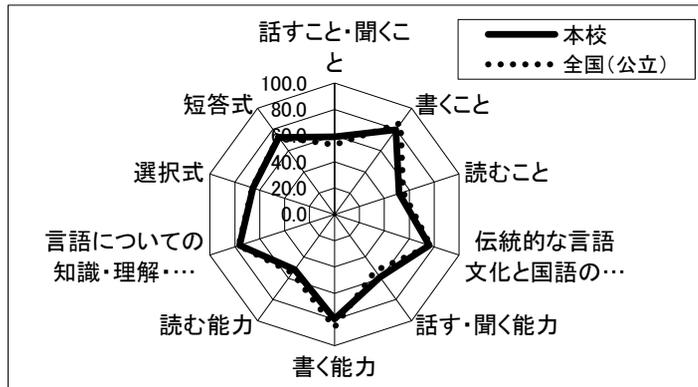




平成 27 年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月21日(火)に行われた平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について分析を進めて参りましたが、その結果を保護者の皆様にお知らせします。学力・学習状況調査は、国語と算数についてA問題（主に知識を問う問題）とB問題（主に知識の活用を問う問題）、理科、そして児童質問紙（学習の状況について問う）のテストが実施されています。

1. 学力の状況

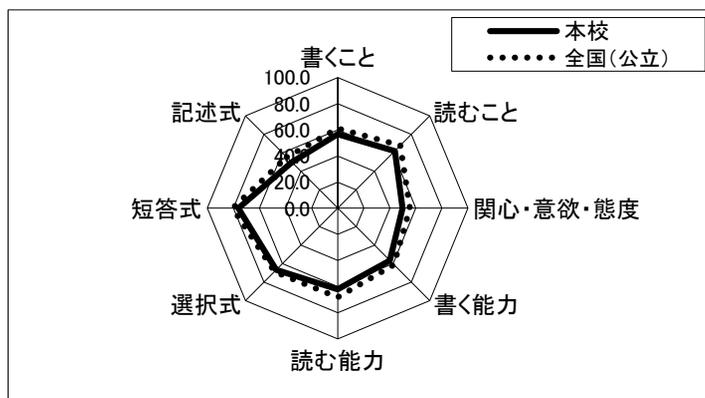


<国語A>

○全国(公立)の状況と同様の傾向を示しています。

○「話すこと・聞くこと」が全国の平均正答率を上回っており、良好です。

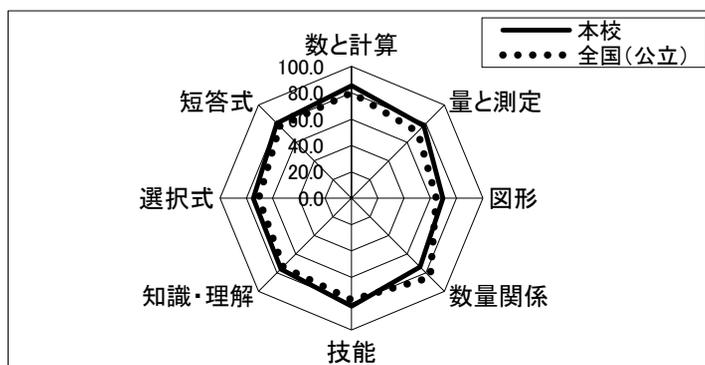
▲他の項目と比べると「読むこと・読む能力」の項目について内側に少し入り込んでいます。今後も授業改善、朝学読書などの取り組みを継続していきます。



<国語B>

▲全国の状況と同様の傾向を示していますが、全ての項目で全国の状況よりも内側にラインがあります。

▲特に、記述式の設問では無答率が高く、課題です。今年度の国語の少人数指導では、生活作文指導とともに、文章や図を読み取り、要約文を書くなどの作文指導も行い、「書く力」の向上に努めていきます。

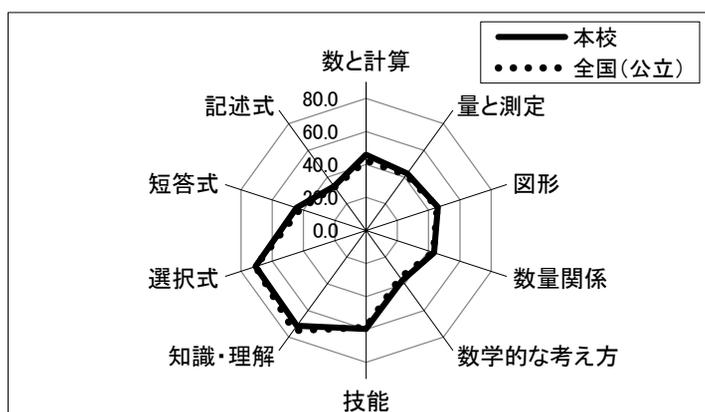


<算数A>

○全体としては全国の状況とほぼ同じ傾向を示しており、全国の状況を示すラインよりもほぼ全ての項目において外側に広がっています。

○「数と計算」の項目において、正答率が85%を上回っており、良好です。

▲「数量関係」の項目において、全国の平均正答率を下回っており、やや課題があります。

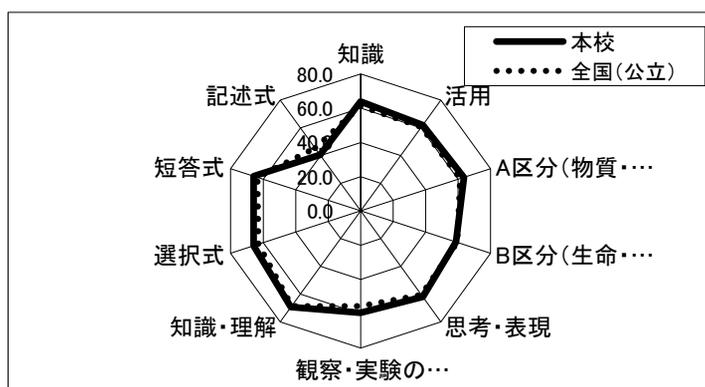


<算数B>

○全体としては全国の平均正答率を上回っています。

▲全国の状況と同様に「数学的な考え方」「記述式」の項目が、他の項目より内側に入り込んでおり、課題です。

▲「記述式」においては、平均無答率が24%と高いことも課題です。单元ごとの教材研究、ノート指導を充実させ、「記述式」の問題に対応する力と、学ぶ意欲の向上に努めていきます。



<理科>

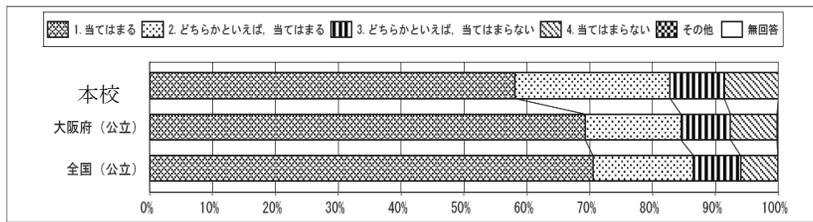
○全体としては全国の状況と同様の傾向を示しており、全国の状況よりもほぼ全ての項目において、正答率が上回っています。

▲他の項目と比べると「記述式」の項目について内側に入り込んでいます。今後も授業改善などの取り組みを継続していきたいと思います。

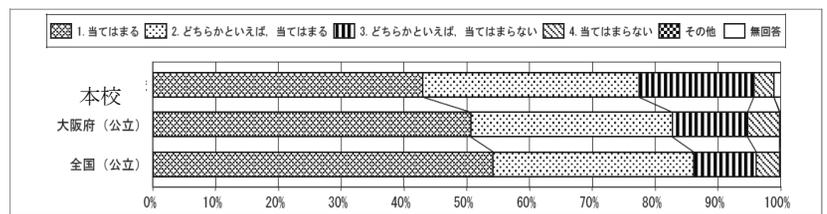
2. 本校児童の生活習慣の傾向

▲課題が見られる設問

①将来の夢や目標を持っていますか。

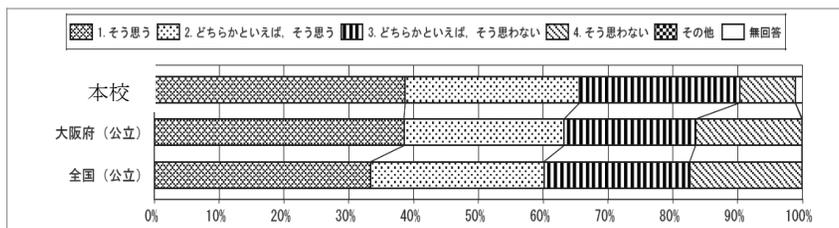


②学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことはありますか。

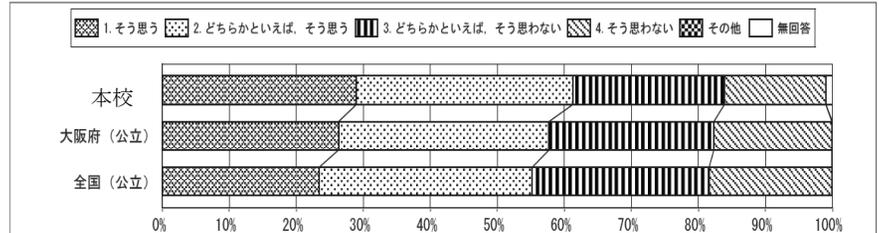


①②から、将来を見据えてこの時期の生活を充実させていくことが課題であると考えられます。学校と家庭が連携し、低学年では身の回りのことは自分でさせること、中学年以上では学校や家庭で任されたことをやり遂げて周りから認められることが大切です。

③400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか。



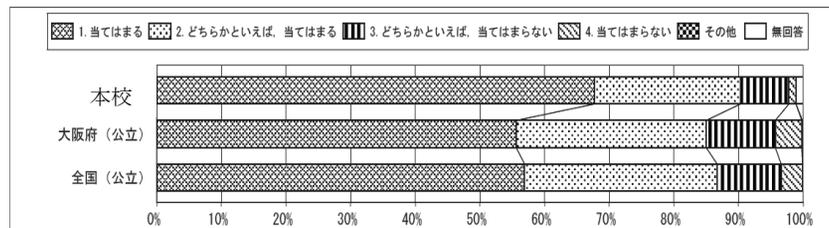
④学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか。



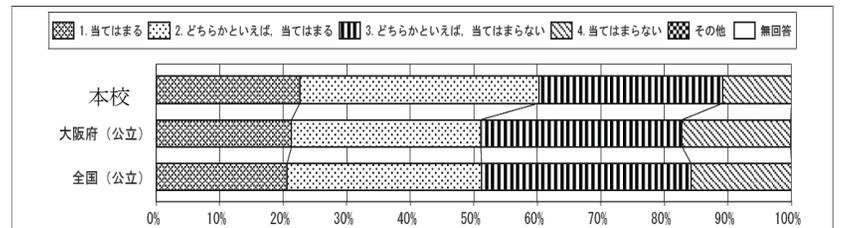
③④から、長文を書くことに抵抗がある児童が多いと分かります。1年から6年までの継続的な作文指導が必要です。また、学校での国語の授業だけでなく、ご家庭でも読書に親しむ等の取り組みをお願いします。

○良かった点

⑤5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。



⑥友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。



⑤⑥から、多くの児童が授業中の発表に前向きに取り組み、6割以上の児童が「発表することは得意・どちらかという得意」と答えていました。

3. これからの取り組み

今年度の結果から、国語、算数、理科のいずれも基礎的・基本的な知識・技能に大きく課題があるとは認められません。算数においては、B問題の正答率も全国の状況よりは高く、これまでの指導の成果が表れています。ただ、「数学的な考え方」など正答率の低い項目もあり課題が残ります。一方、国語の「書くこと」には大きな課題があります。そこで、今年度の学力向上の取り組みを更に充実するため、次のような取り組みを行っていきます。

- 基礎・基本の定着を図る。
- 言語活動を重視した授業改善を行う。
- 文章や図を読み取り、要約文を書くなどの「書く活動」の充実を目指す。
- 読書を楽しむ環境づくりに努める。
- 読書活動を推進する。



また、生活習慣や学習環境については、ご家庭のご協力をいただきながら、読書好きの児童の育成、早寝・早起き・朝ご飯、あいさつ、睡眠時間の確保などの基本的な生活習慣の定着に取り組んで参ります。